

祝小学校だより 第4号

令和3年7月19日(月)

文責 新海 直仁

# 協心

祝小学校では、子どもたちと教職員一体となって、新型コロナウイルス感染防止に取り組みながら、無事に第1学期71日間(1年生は70日間)を終えることができました。これもひとえに、各家庭においてしっかりと健康管理に取り組んでいただけたことによるものと感謝しております。本当にありがとうございます。明日から夏休みとなりますが、保護者の皆様、地域の皆様によるご支援をいただきながら、子どもたちが安全で楽しい夏休みを過ごしてくれることを願ってやみません。どうぞ温かい見守りと励ましにご協力をよろしくお願い致します。

## 1年生 すくすく成長!

4月に入学した20名の1年生は、学校生活に慣れ、1学期を通してみんな元気に過ごすことができました。学習や遊びを通して、学習することの楽しさや、仲間と関わることのおもしろさを感じながら、それぞれが大きく成長しています。夏休みには、各家庭に帰ります。今年度は「36日間」という長い夏休みとなります。規則正しい生活を続けて、生活リズムを崩さないようにご配慮をよろしくお願い致します。



**租税教室(6年生)(6/17)** 私たちの身近な「税」について学ぼうと、山梨県法人会の職員による出前授業が行われました。これは、キャリア教育の一環として6年生を対象に行われたもので、国民の義務である納税や、税金が何に使われているかなどについて学ぶ機会となりました。



## 愛校作業（全校）（6/18）

梅雨の時期を迎え、校庭に雑草が広がってきたことから、みんなで学校の環境を整えようと、全校児童が草取りに汗を流しました。自分たちが過ごす学校を、きれいに保つことの大切さに気付く体験となりました。



## 日曜参観（6/20）

コロナ禍により、参観者数の制限などにご協力をいただきながら、普段は学校に来る機会が少ない保護者の皆さんにも、お子さんの様子を見ていただく機会となりました。どの学級においても、普段より緊張感を感じながらも、いつも通りに真剣に授業に取り組んでいました。



## オリエンテーリング集会（6/24）

児童会の行事として、たてわり班ごとに祝地区を歩いてまわり、ふるさとの自然、人、文化などに触れながら、地域への親しみを深める集会が行われました。天候にも恵まれ、山の緑の深さや、空の青さを体感しながら、地域について知ったり、学年の違う仲間と仲良くなったりする活動ができました。



## ラジオ体操（全校）（6/30）

長引くコロナ禍によるステイホームによって、子どもの外遊びや運動の機会が減っています。夏休みには、新型コロナ感染対策をしっかりとした上で、できるだけ「体を動かすこと」に取り組んでほしいと思います。コロナ禍でスポーツや運動は制限があるかと思いますが、家庭内での仕事やおつかいなどは、安全に注意して積極的に取り組めるとよいと思います。少しでも骨の成長や筋力を高めたり、心肺機能を強くさせたりするためにも、できるだけ外での活動や、身体を動かすように声かけをお願いします。



## スクールサポートスタッフ 梶原直美先生（7/1）

新型コロナ感染防止のため、学校では新たな業務が増えています。各教職員は感染防止のための消毒作業や、3密回避のための学習環境づくりにおいて日々奮闘しています。こうした教職員の業務軽減を図るために、7月1日より、市スクールサポートスタッフとして梶原直美先生が配置されました。昨年度に引き続いての勤務（9:30～13:30）となり、子どもたちの学習支援や担任のサポートを担っていただきます。



## ぶどうのかさかけ体験

校庭の南にある学校ぶどう園では、地域の専門家のご指導のもと、2本のぶどう（甲州とマスカットベリーA）栽培が行われています。3年生21名は、かさかけのやり方について説明を聞いた後、かさとホチキスを手に、真剣な表情でぶどうのかさかけ体験に取り組みました。



## 全校集会 委員会（7/5）

全校集会の際に、全校児童に向けて、各委員会から活動目標が示されたり、活動のポイントを発表したりする活動が行われています。児童会執行部を中心として、6年生がそれぞれの委員会をしっかりと運営しながら学校のリーダーとして活躍しています。2学期は、更にパワーアップした姿を見せてくれることを大いに期待しています。



## バケツ稲づくり 5年生

5年生は、社会科や総合的な学習の時間として、バケツ稲によるお米づくりに挑戦しています。おいしい味のお米に育つとよいですね。秋の収穫がとても楽しみです。



## 七夕集会 (7/7) ねがいごとの短冊

児童会七夕集会では、全校児童によるジャンケン大会を通して、“おりひめ”と“ひこぼし”が決まり、児童会執行部の作成したペンダントと冠が贈られました。

また、全校児童による「七夕のねがいごと」短冊が、校長室前の竹に飾られました。みんなの夢がかなうことを願いたいと思います。



## 学校保健委員会 (7/8)

子どもたちの健康向上のため、教職員と保護者が、医療専門家を交えて意見交流する学校保健委員会が行われました。同委員長の学校医・池田康子先生から、新型コロナのワクチンに関する最新情報について伺うことができました。学校からは、全校児童の健康状況についての概要説明が行われました。また、山梨県生涯学習課の小澤副主幹による「今こそ考えよう！スマホやゲーム機の使い方」として、インターネットやゲーム依存症などに関わる講話が行われ、家庭でのゲームやSNSと関わる時間（スクリーンタイム）について、共に考える機会となりました。



学校だより「協心」は、祝小学校の保護者、並びに祝地区の全戸に配布をさせていただいております。いつもお目通しをいただき、誠にありがとうございます。今年度より紙面の印刷方法が変更となりましたことについて、ご報告をさせていただきます。

市の財政状況を受けて、学校予算は年々、縮減となっております。日頃から、私どももエコ活動に取り組み、無駄を省いておりますが、更なる経費の削減に努めることが求められています。学校からのお便り等、子どもたちの画像など楽しみにしてくださっている方も多いと思いますが、今年度から、学校だより・学級だより等の印刷を、モノクロ（白黒）印刷とさせていただくこととなりました。理由は、カラー印刷プリンターのインクが大変に高額であるためです。カラー印刷でお届けできずに大変申し訳ありませんが、何卒ご理解をいただきたいと思います。